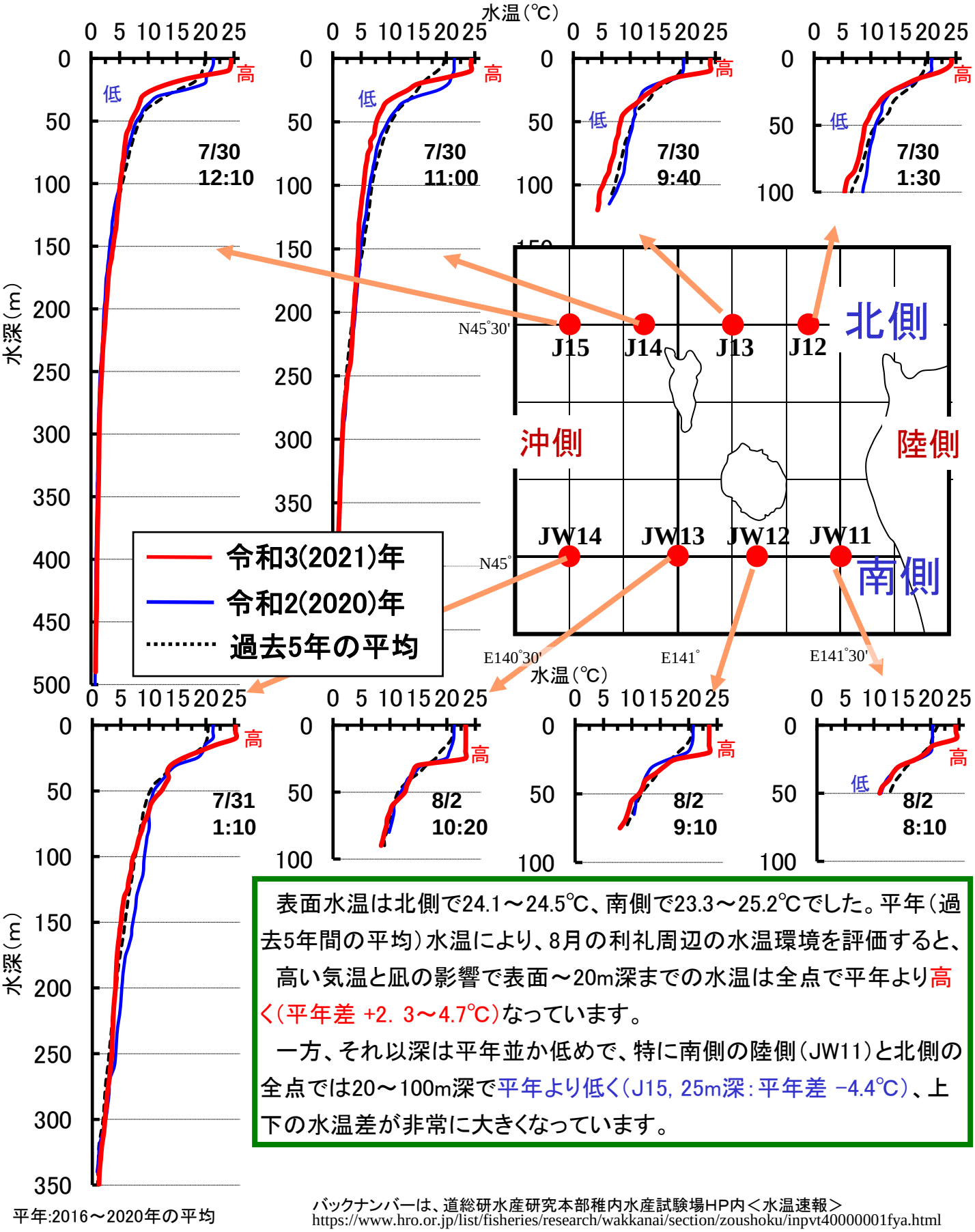
水温速報 No.106

試験調査船「北洋丸」による観測

令和3年（2021年）8月3日
北海道立総合研究機構水産研究本部
稚内水産試験場（佐藤）
（0162-32-7166）

令和3年（2021年）7月30日～8月2日に実施した日本海定期海洋観測結果のうち、利尻・礼文両島周辺の8定点における水温の速報値をお知らせします。



表面水温は北側で24.1～24.5℃、南側で23.3～25.2℃でした。平年（過去5年間の平均）水温により、8月の利礼周辺の水温環境を評価すると、高い気温と凪の影響で表面～20m深までの水温は全点で平年より高く（平年差 +2. 3～4.7℃）なっています。

一方、それ以深は平年並か低めで、特に南側の陸側（JW11）と北側の全点では20～100m深で平年より低く（J15, 25m深：平年差 −4.4℃）、上下の水温差が非常に大きくなっています。

平年:2016～2020年の平均

バックナンバーは、道総研水産研究本部稚内水産試験場HP内＜水温速報＞
https://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/wakkanai/section/zoushoku/inpvt40000001fya.html